### 平成 23 年度京都議定書目標達成計画関係予算案に含まれる主な予算

## A. 京都議定書6%削減約束に直接の効果があるもの 4,623億円

### A-1. 低炭素型の都市・地域構造

(例)

○チャレンジ25地域づくり事業(環境省)

30億円

#### A-2. 産業部門(製造事業者等)の取組

(例)

○エネルギー使用合理化事業者支援補助金(経済産業省)

446億円

○ガスコージェネレーション推進事業補助金(経済産業省)

20億円

○エネルギー使用合理化関連特定設備等資金利子補給金(経済産業省) 10億円

### A-3. 業務その他部門・家庭部門の取組

(例)

○環境・ストック活用推進事業(国土交通省)

160億円

○住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業費補助金(経済産業省)

70億円

○低炭素化に向けた事業者連携型モデル事業 (環境省)

18億円

○小規模地方公共団体対策技術率先導入補助事業(環境省)

5億円

### A-4. 運輸部門の取組

(例)

○クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金(経済産業省) 282億円

○低炭素型自動車交通推進事業費補助金(経済産業省) 18億円

○低公害車普及促進対策費補助(国土交通省) 10億円

○天然ガス自動車用燃料供給施設導入促進対策事業費(経済産業省) 8億円

等

### A-5. エネルギー転換部門の取組

(例)

○電源立地地域対策交付金(経済産業省) 1,110億円

○住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金(経済産業省) 349億円

○新エネルギー等導入加速化支援対策費補助金(経済産業省) 130億円

○民生用燃料電池導入支援補助金(経済産業省) **87億円** 

○再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策費補助金(経済産業省) 35億円

○原子力発電施設立地地域共生交付金(経済産業省) 30億円

○バイオ燃料地域利用モデル実証事業(農林水産省) 28億円

○原子力発電施設等立地地域特別交付金(経済産業省) 19億円

○軽水炉燃材料詳細健全性調査(経済産業省) 17億円

○バイオ燃料導入加速化支援対策費補助金(経済産業省) 9億円

○廃棄物エネルギー導入・低炭素化促進事業(環境省) 8億円

○中小水力発電開発事業費(経済産業省) 7億円

○天然ガス等特定設備資金利子補給金、天然ガス等利用設備資金利子補給金

(経済産業省) 6億円

○新エネルギー等設備導入促進広報事業(経済産業省) 6億円

○地熱発電開発事業費(経済産業省) 5億円

○温泉エネルギー活用加速化事業(環境省) 5億円

等

### A-6. エネルギー起源二酸化炭素以外の排出削減対策・施策

(例)

○代替フロン等排出削減先導技術実証支援事業(経済産業省)

4 億円

### A-7. 森林吸収源対策(森林の整備を行うもの)

(例)

○森林環境保全整備事業(内閣府+農林水産省+国土交通省)

941億円

○水源林造成事業(農林水産省)

225億円

○治山事業費(森林の整備を行うもの)(内閣府+農林水産省+国土交通省)

105億円

○美しい森林づくり基盤整備交付金(農林水産省+国土交通省)

5億円

### A-8. 横断的施策等

(例)

○国内排出削減量認証制度活性化事業費補助金(経済産業省) 4 4 億円

○セルロース系エタノール革新的生産システム開発事業(経済産業省) 2 4 億円

○国内排出量取引推進事業 (環境省) 2 2 億円

○家庭・事業者向けエコリース促進事業 (環境省) 20億円

○カーボン・オフセット推進事業(環境省) 13億円

○環境配慮型経営促進事業に係る利子補給事業(環境省) 10億円

○省エネルギー対策導入促進事業費補助金 (経済産業省) 9億円

○省エネルギー設備導入等促進広報事業(経済産業省)

5億円

#### A-9. 京都メカニズムのクレジット取得関連事業

(例)

○京都メカニズムクレジット取得事業(環境省+経済産業省) 163億円

○CDMを利用したコベネフィット実現促進・支援事業費(環境省)

8億円

# B. 温室効果ガスの削減に中長期的に効果があるもの 3,313億円

# B-1. 対策技術の開発等

- (	ĮΤì	1)
(	7/91	Ι.
١,		• /

(例)		
○高速増殖炉サイクル技術(文部科学省)	4 1 2 億円	
○新エネルギー技術研究開発 (経済産業省)	167億円	
○省エネルギー革新技術開発事業 (経済産業省)	102億円	
○メタンハイドレート開発促進事業委託費 (経済産業省)	8 9 億円	
○ITER計画等の推進(国際核融合エネルギー機構分担金を除く)(文部科学省)		
	88億円	
〇発電用新型炉等技術開発委託費 (経済産業省)	7 4 億円	
〇地球温暖化対策技術開発等事業 (競争的資金) (環境省)	6 2 億円	
〇二酸化炭素削減技術実証試験事業 (経済産業省)	4 9 億円	
〇戦略的創造研究推進事業 (先端的低炭素化技術開発) (文部科学省)	4 2 億円	
〇地層処分技術調査等委託費 (経済産業省)	3 3 億円	
○グリーンITプロジェクト(経済産業省)	3 1億円	
○革新型蓄電池先端科学基礎研究事業(経済産業省)	30億円	
○環境調和型製鉄プロセス技術開発 (経済産業省)	2 7 億円	
○国際核融合エネルギー機構分担金 (文部科学省)	2 6 億円	
○イットリウム系超電導電力機器技術開発 (経済産業省)	2 5 億円	
○次世代蓄電システム実用化戦略的技術開発 (経済産業省)	2 5 億円	
	<b>等</b>	

### B-2. 対策技術の中長期的な普及、人材育成等

(例)	
○電源開発促進関連事業(文部科学省)	300億円
○革新的低炭素技術集約産業国内立地推進事業(経済産業省)	7 1 億円
○「緑の雇用」現場技能者育成対策事業費 (農林水産省)	5 5 億円
○新たな国際排出削減クレジットメカニズムの構築等事業(環境省)	30億円
○大学発グリーン・イノベーション創出事業(文部科学省)	20億円
	<del>/</del>

# C. その他結果として温室効果ガスの削減に資するもの 1,939億円

### C-1. 森林吸収源対策(森林の整備以外のもの)

(例)

○治山事業費(林地を保全するもの)(内閣府+農林水産省+国土交通省)

528億円

○国有林野における森林環境保全利用対策のうち森林環境保全経費(農林水産省)

30億円

○森林整備地域活動支援交付金(農林水産省)

30億円

○林道施設等災害復旧事業(農林水産省)

26億円

○林道施設等災害復旧事業費補助(農林水産省)

2 4 億円

#### C-2. 運輸部門の対策

(例)

○都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道)(国土交通省) 2 1 1 億円

〇都市鉄道利便増進事業費補助(国土交通省)

9 億円

○幹線鉄道等活性化事業費補助(国土交通省)

8億円

筡

### C-3. エネルギー関係

(例)

○次世代エネルギー・社会システム実証事業(経済産業省) 149億円

○原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費補助金(経済産業省) **64億円** 

○核燃料サイクル交付金(経済産業省)

6 1 億円

○次世代エネルギー技術実証事業(経済産業省)

3 2 億円

等

### C-4. 廃棄物の焼却等に伴う温室効果ガス排出の削減等

(例)

○循環型社会形成推進交付金(内閣府+国土交通省+環境省)

466億円

### D. 基盤的施策など 762億円

### D-1. 地球温暖化対策の国際的連携の確保、国際協力の推進

(例)

○国際エネルギー消費効率化等技術・システム実証事業(経済産業省) 190億円

○地球温暖化対策技術普及等推進事業(経済産業省) 50億円

○国際エネルギー使用合理化等対策事業委託費(経済産業省) 15億円

○地球環境適応型・本邦技術活用型産業物流インフラ整備等事業委託費

(経済産業省) 14億円

○気候変動対応クリーンコール技術国際協力事業(経済産業省) 7億円

等

### D-2. 気候変動に係る研究の推進、観測・監視体制の強化

(例)

○全球地球観測システム構築の推進に必要な経費(文部科学省) 153億円

○静止気象衛星業務整備費(国土交通省) 68億円

○南極地域観測事業費(文部科学省) 34億円

○海洋環境観測業務(国土交通省) 7億円

○21世紀気候変動予測革新プログラム(文部科学省) 6億円

•

### D-3. 温室効果ガス排出量・吸収量の算定のための国内体制の整備

(例)

○エネルギー消費状況調査委託費(経済産業省) 6億円

○森林吸収源インベントリ情報整備事業(農林水産省) 4億円

等

### D-4. 横断的施策等

(例)

○カーボンフットプリント制度構築等事業(経済産業省) 5億円

等